



標茶町

第46回

産業

ファイターズガール

11:50▶

撮影会もあるよ!

ダンスショー



総司会 奈良愛美

元気のみなもとはいべちやの牛乳!!

乳製品の消費拡大にご協力ください

ミニSLコーナー

日時 2019年 9月8日 午前10時▶午後3時

まつり



いべちやの牛肉を 食べにきて!!



ハッピーくるべ

地場野菜販売



牧草ロール 転がし競技

他にもイベントが盛りだくさん! ちびっ子広場に登場するのは大人気のふわふわ遊具! ゲームとショーで盛り上がるステージはまだまだ盛りだくさんのイベントをお楽しみに!

お楽しみ抽選会 多数の特産品が当たる!

会場 釧路川標茶緑地公園 特設会場

*雨天の場合は、内容を一部変更し、コンベンションホールういす及び開発センターにて開催します。



主催 第46回 標茶町産業まつり実行委員会

JAしべちや・JA青年部・JA女性部
標茶町商工会・商工会青年部・商工会女性部
標茶町観光協会・標茶町酪農振興会連合会
北海道標茶高等学校

協賛 雪印メグミルク(株)磯分内工場

●詳しいお問い合わせは 実行委員会事務局

JALしべちや ☎485-2103
標茶町商工会 ☎485-2264
町農林課 ☎485-2111

大興奮!!



乗馬体験コーナー

写真はイメージです

令和元年10月1日から 消費税が10%に引き上げられます

高齢化が進む日本では、社会保障の費用が増え続けています。みんなが安心できる社会にするためには、安定した財源を確保し、社会保障制度を次世代に引き継ぐとともに、全世代型へ転換していく必要があります。そのためには消費税率10%への引き上げが必要です。引き上げた分は、全世代を対象とする社会保障の充実と安定のために使われます。

引き上げに合わせて、飲食料品（お酒・外食を除く）と新聞（定期購読契約・週2回以上発行）の税率を8%に据え置く「軽減税率制度」が導入されます。このほか、家計や景気への影響を緩和するための対策も実施されます。

※一般的に「消費税」と呼ばれるものは、消費税（国税）と地方消費税（地方税）を合計したものです。税率10%のうち2.2%は地方消費税として地方自治体の貴重な財源となり、皆さんの身近な行政に生かされます。

詳しくは
「政府広報 消費税」で検索

消費税率引き上げに伴う各種使用料などの改正について

10月1日から消費税率が8%から10%に引き上げられるに伴い、本町では各種使用料などを改正することとしました。

なお、主なものは、次のとおりです。

- 集会施設および各公民館・酪農センターなどの施設使用料
- 町有バス使用料
- キャンプ場使用料
- 育成牧場における使用料・手数料
- 体育施設などの使用料
- 標茶町博物館の観覧料・使用料
- 水道料金、下水道使用料、簡易水道使用料、集落排水使用料、特定環境保全下水道使用料
- 町立病院における診療費以外の使用料・手数料

水道使用料等の改正について

10月1日前から供給を受けている場合、水道使用料等は下記のとおり取り扱いとなります。



※「水道使用料等」とは、水道料金・下水道使用料・簡易水道使用料・集落排水使用料・特定環境保全下水道使用料を総称しています。

■問い合わせ／役場水道課管理係（2階⑮番窓口☎内線262）

しべパフェで元気な町づくりプロジェクト 標茶町でパフェを食べてみませんか・後編

広報しべちゃ8月号に引き続き、標茶高校で開発が始まった「しべパフェ」の取り組みをご紹介します。

高等学校OPENプロジェクト

取り組みを進めるにあたり、標茶高校は北海道教育委員会「高等学校OPENプロジェクト」の指定を受けることになりました。「『しべパフェ』で元気な町づくりプロジェクト～標茶でパフェを食べてみませんか～」をテーマに、生徒が社会の一員として、町や地元の企業とともに地域の課題解決を図ります。平成30年度から3年間の計画で始まったこのプロジェクトには「標茶町内のどの飲食店でもその店のオリジナルパフェ（しべパフェ）を食べることができる」「またパフェを食べに来たいと思ってもらい『牛乳のまち』としてのイメージを定着させる」「酪農・環境体験型の『道の駅』構想」「乳製品の生産拠点ミルクプラントの稼働」などが盛り込まれています。



プロジェクトは3人の標茶高校生を中心に、昨年の夏からスタートしました。1年をかけてパフェのデザイン化、標茶高校と関係機関による「地域みらい連携会議」の設立が行われ、高校発のパフェがデビューするところまでこぎ着けました。今年度は高校が町内の協力店舗と連携し、パフェの提供まで行う計画です。そのほか、道の駅やミルクプラントの基本構想について、標茶の未来を担う高校生がコーディネーターとして参画することも検討されています。

標茶高校と地域の連携協定

地域みらい連携会議の設立を契機に、標茶高校の教育と標茶のまちづくりをつなぐ「北海道標茶高等学校の諸活動並びに標茶町の活性化事業に関する協定」が締結されました。しべパフェプロジェクトは、地域環境や文化などさまざまな分野での連携へと広がりをみせています。



標茶高校生デザインのパフェを販売

地域みらい連携会議に参画するクリプトン・フューチャー・メディアの協力の下、標茶高校生デザインのパフェが札幌雪まつり関連イベント・SNOW MIKU 2019（雪ミク）とコラボして、期間限定で販売されました。生徒たちも札幌ミライスト・カフェに出向き、実際の販売の様子を見学しました。



プロジェクトの貴重な経験を通じて、標茶高校生がさまざまな能力を身に付け、地域の未来を明るく照らす人材となることが期待されます。

人にとっても馬にとっても“もうひとつのふるさと”に。



**HORSE
TOWN**
SHIBECHA

「馬を核とした地域づくり」に官民連携で取り組む道東ホースタウンプロジェクト。標茶町で、馬と人が身近に触れ合う風景がたくさん見られるように、様々な取り組みを進めています。



地域おこし協力隊
岡本昌隆

町のおまつりに 馬たちが登場!

8月4日(日) 牧場まつり 多和平カントリーフェスタⅡ



標茶町は日本有数の馬産地として栄えた歴史がありますが、近年では、馬と触れ合う機会が無い町民の方も多くなっているようです。そのため、8月と9月、町内で開催されるいくつかのおまつりで、馬との触れ合いや乗馬体験の機会を提供します。

今後の「乗馬体験」実施予定

●9月8日：標茶町産業まつり

場所：釧路川標茶緑地公園特設会場

時間：午前10時～午後3時

●9月29日：阿歴内酪農祭

場所：阿歴内農村公園 夢広場

時間：午前10時～午後2時

引退馬の “終の棲家”づくり

乗用馬や競走馬としてがんばった馬たちを標茶町に迎え、のんびりと余生を過ごしてもらうための取り組みを進めています。

乗馬クラブの会員さんなどが馬に会いに来てくれて、標茶町のファンにもなってくれるような関係づくりを目指しています。



シンボリグラン

(2002.5.18生/セン馬/芦毛)

競走馬→乗用馬(茨城県:ヨシザワ
ライディングファーム)→標茶町



スイングバイ

(1996.3.12生/牝馬/栗毛)

競走馬→繁殖牝馬→標茶町



プールメリット

(1998.6.18生/セン馬/芦毛)

乗用馬(長野県:日本トレッキング)
→標茶町

預託先の釧路セントラル牧場は、乗用馬の生産・育成牧場であり、一般開放(常時見学)は行っていません。事前の許可なく、牧場敷地内に入場することは、ご遠慮いただいています。牧場見学を希望される方は、必ず事前にご連絡の上、予約をお願いします。

◆事前連絡先：小井手 ☎080-8299-6388 / 午前9時30分～11時30分、午後1時30分～3時

◆牧場見学時間：5月1日～10月31日の午前9時30分～11時30分、午後1時30分～3時

※牧場作業中には電話に出られないことがあります。牧場作業が立て込んでいる時には、見学いただけないことがあります。

道東ホースタウンプロジェクトの活動 <https://www.facebook.com/horsetown.hokkaido/>





夏まつり

しべちや納涼

8月10日、コンベンションホールういす前特設会場にてしべちや納涼夏まつりが行われました。恒例のどつもるとし早むき大会や盆踊りのほか、釧路観光連盟観光大使の夏川あさみさんによる歌謡ショーなどが行われました。



第30回 子どもの夢を育てるまつり

7月28日、駒ヶ丘公園内軍馬山特設会場にて、子どもの夢を育てるまつりが開催され、当たりアヒル探しゲーム、ペットボトルロケット飛ばしなどが行われました。また会場にはミニSLや、勾玉作りなどの体験コーナーが開設され、子どもたちはまつりを大いに楽しんでいました。

